

3位&4位入賞!



2005年10月8日(土)・9日(日) 石川県かほく市潮見台公園隣接広場において、

第12回ジャパンカップ 全日本紙飛行機選手権大会 開催

石川県かほく市は、「日本のリンドバーク」と呼ばれる東善作氏の出身地で、1930年に単独での三大陸横断飛行達成後75周年の記念大会として開催されました。

アクティブギャルズは、T字型揚力尾翼装備の試験機“CHiCK-FR”とその改良型野心作、前進翼に後退角付き揚力Vテール装備の“CHiCK-FRXX”でジャンボ紙飛行機部門に参加し、見事3位・4位に入賞しました。



表彰式



[左]
後方：CHiCK-FR
T字型揚力尾翼が特徴
前方：CHiCK-FRXX
主翼前進角と後退角付き揚力Vテールが特徴

[右]
後方：CHiCK-FRXX
前方：CHiCK-FRXXmini

FRXXminiを200%に
拡大するとFRXX





ジャンボ紙飛行機競技結果

有効合計 = 翼長×4 + 全長 + 飛行距離 + 飛行時間 + デザイン点

順位	氏名	機体名	翼長	全長	距離 1	時間 1	距離 2	時間 2	D点	有効合計
1	南 繁雄	MS - 0 6	1.03	0.77	85.7	11.3	13.2	1.0	6	107.89
2	町田 憲治郎	MAI - 1 1	6.54	2.41	22.8	4.6	29.1	5.6	9	72.27
	町田 憲治郎	MAI - 1 2	6.46	2.42	6.7	0.5	23.1	4.1	9	64.46
3	吉川 俊明	CHick - FRXX	3.42	1.82	13.6	2.3	27.4	4.1	8	55.00
4	堀 琴乃	CHick - FR	3.45	1.74	11.0	1.3	20.1	2.6	8	46.24
5	内藤 勉	こうのとりの	1.67	1.43	7.5	1.0	19.8	3.9	6	37.81
6	谷口 満	RYO	1.88	1.34	19.6	2.6	5.8	3.5	6	37.06
7	鞍岡 敬一	DG - 6 0 0 S	3.63	1.44	9.6	1.2	8.3	3.5	7	34.76
8	徳元 幹子	ミキ&ユウ号	1.16	1.31	16.5	3.5	7.8	3.9	6	31.95
9	吉澤 英樹	シンプルライフ	2.04	2.32	13.2	1.7	12.6	1.9	6	31.38
10	山本 拓生	うのけ書店号	3.42	2.61	5.4	2.1	4.1	2.1	6	29.79
11	近大附属小3	近小ジャンボ4号	3.90	2.10	4.8	0.9	3.2	2.0	6	29.40
12	金津 五雄	スカイブルー	2.02	1.89	6.5	1.2	9.9	2.1	7	28.97
13	屋木 栄	ダーティー・スワンII	1.94	1.76	9.0	1.0	10.2	1.3	6	27.02
	南 繁雄	MS - 0 5	1.03	0.79	12.9	1.0			6	24.81
14	近大附属小1	KJ-JAPAN オールスターズ	1.80	1.77	2.7	0.3	8.4	0.9	6	24.27
15	近大附属小2	ブラックステルス	2.52	1.03	3.9	1.4	2.9	1.4	7	23.41

当日は、快晴・向かい風3~4m/sで、ジャンボ紙飛行機にとっては必ずしも滑空距離の出易いコンディションではありませんでした。競技は、選手にとっては不公平の無いまずまずの気象条件の基で円滑に進行しました。このコンテストに参加して毎回感じることに、運営スタッフの皆様方の心の籠った御協力が有ります。機体の移動を手伝っていただいたり、スタート直前の準備に追われていると、「ゆっくり落ち着いて！」と声を掛けていただいたり、フライト後には機体の回収まで丁寧な取り扱いの基に手伝っていただきました。暖かいお心遣いにご配慮を有難うございました。フライトに際しては、各選手のフライトごとに、事務局アナウンサーの、機体やユニークなエピソードの紹介、加藤寛一郎審査員の機体やフライトの評価等がアナウンスされ、選手や観客の皆様を存分に楽しませてくれました。出場者の年齢層は、小学生から60歳を超えた年配の方まで幅広く分布しており、このコンテストの支持層の広さを印象づけます。私達のフライトの写真を以下に載せますので御覧下さい。ジャンボ紙飛行機の醍醐味を満喫できた楽しい一日でした。

次回は、私達の人力飛行機“CHicK-2000”が保存されている青森県三沢市で開催されます。是非参加したいと思っていますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

CHicK-FRのフライト



CHicK-FRXX (ダブルエックス)のフライト

